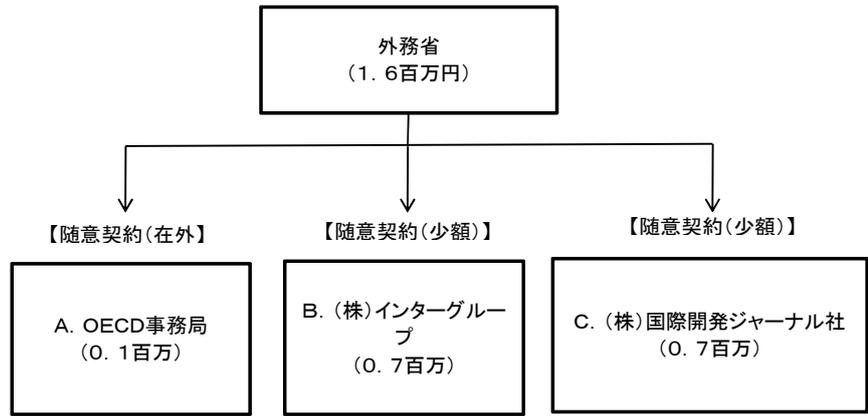


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	開発協力関係資料等に係る経費		<b>担当部局庁</b>	国際協力局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	-		<b>担当課室</b>	開発協力企画室		室長 横田 敬一		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	VI-1 経済協力				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	外務省設置法第4条第1項第1号(ハ)、24号		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	「DAC議長報告」等は、経済協力開発機構(OECD)の開発委員会(DAC)が発行しているもので、唯一ODAの実績を公表しているDACにおける公式な援助関連基礎データ実績が網羅されているものである。これらOECD・DACよりの文書等は、経済協力における最新の情報であり、あらゆる国際会議で利用され、経済協力関係資料としては日常業務に必要であるので、購入並び翻訳の上、業務の上で活用する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	「DAC議長報告」及び「地域別資金の流れ」の購入並びにOECD・DACよりの文書等翻訳。 また、平成20年度のDACテーブル改訂に合わせ、我が国のDAC統計資料調査に反映させる非政府機関のODA基礎データを集計するための経費。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算	2	2	2	2	2	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	2	2	2	2	2	
	執行額	2	2	2	-	-		
執行率(%)	90%	85%	80%	-	-			
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	目標:経済協力実績統計の実施と関係先へのデータ提供		成果実績	提供数	3	3	3	
	指標:ODA実績の提供(DAC事務局へのデータ提出、ODA白書、国別データブックの3つの用途に対するデータ提供)		達成度	%	100	100	100	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	○書籍購入 2件 ○資料翻訳 1件 ○調査案件 1件		活動実績 (当初見込み)	書籍購入	1	1	2	2
			資料翻訳	1	1	1	2	
			調査案件	1	1	1	1	
<b>単位当たりコスト</b>	(70千円/書籍購入) (743千円/資料翻訳) (745千円/調査案件)		算出根拠	○書籍購入2件に対して139千円を支出。 ○資料翻訳に対し743千円を1回支出。 ○調査案件に対し745千円を1回支出。				
<b>平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)</b>	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	書籍購入	213	213					
	調査経費	870	870					
	翻訳経費	735	878					
	計	1,818	1,961					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	「DAC議長報告」等、ODA実績等を取りまとめた唯一の報告書を購入し執務に活用した。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	－		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



支出先上位10者リスト

A. OECD事務局

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	OECD事務局	書籍購入	0.1	随意契約	
2					

B. (株)インターグループ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)インターグループ	翻訳	0.7	随意契約	
2					

C. (株)国際開発ジャーナル社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)国際開発ジャーナル社	アンケート調査	0.7	随意契約	
2					